

★概要説明:NPO 法人かものはしプロジェクト

□これまでの収支報告が公式サイト上で公開されているか？

NPO 法人として認証された 2004 年度以来、公式サイト上で公開されている
http://www.kamonohashi-project.net/about/pdf/annual_report_2007.pdf

□団体設立以後、2 年以上の活動実績があるか？

ある。

<http://www.kamonohashi-project.net/about/history/>

□収入に占める(寄付・助成金・会費以外の)収益事業の割合は？

下記の 2007 年度決算によると、「サポーター事業」(寄付など)を除く事業収入は、収入全体の 70%以上を占める。

http://www.kamonohashi-project.net/about/pdf/annual_report_2007.pdf

□支出全体の中でスタッフの給与合計の割合は何%？

下記の 2007 年度決算報告では、人件費の明細が明らかになっていない。

http://www.kamonohashi-project.net/about/pdf/annual_report_2007.pdf

□「いくらのお金でいつまでに何ができるか」を明示しているか？

「10,000 円の収入があれば、カンボジアの一家族 5 人が三ヶ月生活できます」という説明はあるが、団体の活動の費用対効果による説明はない。

ただし、2007 年度の調査によって、カンボジアの現地で「7~12 歳の子どもが 30~100 ドルで売られている」という貧困度を解明し、コミュニティファクトリー事業によって職業訓練と雇用促進の活動の正当性に手ごたえを得ている。

□公的機関や企業、有識者などに支援されているか？

企業からの協賛を多数集めている。

http://www.kamonohashi-project.net/about/pdf/annual_report_2007.pdf

また、2005 年代表の村田氏が日経 WOMAN 主催“Woman of the Year 2006”リーダー部門 10 位入賞、2006 年には日本青年会議所主催の「人間力大賞」で準グランプリ受賞、2007 年には外務省 NGO 相談員資格を取得している。

□マスメディアによって活動を検証されたことがあるか？

多数ある。

<http://www.kamonohashi-project.net/about/press/>

□市民からの理解を得られているか？(ボランティアや賛助会員の数など)

市民が月々1000円で活動を支援する「サポーター事業」では、総会における議決権を持つ正会員が128名、その他のサポーター会員1430名(※2008年11月30日現在)。

http://www.kamonohashi-project.net/about/pdf/annual_report_2007.pdf

□公式サイトの情報の中に非合法の団体や行為に関連したコンテンツはないか？

ない。

□備考:推薦者の私見

●同団体は、社会起業家について語られる時、好例として挙げられる団体として有名。

●カンボジアでの児童買春問題については、現地で行政とマフィアがつながっているらしく、ほかのNGOの児童保護活動では銃撃された例もあるようだ。そのため、活動の検証に赴くのも命がけとなってしまう。

●同団体は、大学生時代に現地リサーチを行い、現在のような活動を形作った。貧困が児童買春の大きな理由であるならば、職業訓練と雇用促進が必要であり、ITスキルを教えることで、将来的には日本で受注し、現地に発注することで利幅を広げ、支援活動をさらに持続可能なものにしていくことが当面の目標となっている。

●年々、収入は右上がりに増えているが、専従スタッフが同年齢のサラリーマンと同じ程度に暮らしていくにも、さらなる寄付が必要だと思われる。

※この概要説明は、「NPO法人かものはしプロジェクト」の公式サイトを参考にしたサンプルです。実際の概要説明では、各項目に回答がない場合もございますので、あらかじめご了承ください。これはサンプルですが、「NPO法人かものはしプロジェクト」は実在し、寄付・助成を受け付けています。

<http://www.kamonohashi-project.net/campaign/index.php>